

旧大森第六小学校施設活用協議会会議録

第 1 回 旧大森第六小学校施設活用協議会会議録

1. 日時及び場所:平成 14 年 6 月 10 日(月曜日)午後 7 時から 9 時(第 1 回作業部会を含む)
大森西区民センター 1 階集会室
2. 出席委員 = 笹原委員、後藤委員、森本委員、末吉委員、原口委員、坂井委員、宮本委員、横山委員、菅野委員、西野委員、酒井委員、木藤委員(順不同)。欠席委員 = 田中委員、川合委員、室屋委員、大野委員、袖山委員。区民参加者 = 28 名
3. 議事
 - (1) 委員長・副委員長の互選 = 委員長に後藤委員、副委員長に田中委員・宮本委員・笹原委員・森本委員・末吉委員を選出。
 - (2) 作業部会のメンバー = 区民利用施設部会(森本委員、田中委員、原口委員、横山委員、木藤委員、袖山委員)、区民活動施設部会(末吉委員、笹原委員、大野委員、坂井委員、室屋委員、酒井委員、西野委員、菅野委員、川合委員)に分けて、各部会を担当する委員を決定。作業部会長の指名 = 区民利用施設部会の部会長に森本委員、副部会長に田中委員、区民活動施設部会の部会長に末吉委員、副部会長に笹原委員を後藤会長が指名。
4. (1) 施設の概要(次表のとおり)

施設名	所在地	敷地面積	施設床面積
旧大森第六小学校	大田区大森西二丁目 16 番 2 号	5,906 m ²	4,855 m ²

主要施設	面積	建築年	状況
1 教室等	4,118 m ²	S44、45、46	4 階建 31 室、体育館棟の 1 階に 4 室
2 体育館	737 m ²	S51、55	2 階が体育館
3 プール	200 m ²	S56	25mx8m
4 校庭	1,778 m ²		

用途地域	高度地域	容積率	建ぺい率
第 2 種特別工業地区(準工業地域)	第 2 種高度地区	200%	60%

- (2) 施設の配置(添付省略)

(3) 施設の状況

- ・ 旧大森第六小学校は第2種特別工業地区にあり、住宅と工業の調和のとれたまちづくりを目指す地域に位置づけられている。行政計画との整合性をとりながら、地域性を考慮した複合利用等を検討する。
- ・ 既存の施設をできる限り有効利用し、10～15年が経過した時点で、改めて地域の皆さんの意向を伺いながら活用を考える。
- ・ 施設の状況プールについては災害時の生活用水・消火用水として位置づけた活用を考えている。
- ・ 施設の用途によっては、民間事業者との協力・連携や、区民の皆さんとの協働による施設運営を考える。
- ・ 行政内部としては、具体的な検討はこれからだが、以下の需要がある。
- ・
- ・ 既存の施設をできる限り有効利用し、10～15年が経過した時点で、改めて地域の皆さんの意向を伺いながら活用を考える。

(情報提供)

地域コミュニティの支援や交流の拠点施設
子育て支援のための施設
区民活動のための施設
福祉施設(障害者福祉・高齢者福祉)
その他の施設(将来に備えた施設)

(4) 協議会及び作業部会の開催スケジュール概要(予定)

	6月	7月	8月	9月
【協議会】施設活用協議会	第1回発足 6/10	随時開催	第2回広く意見を聞く会 8/2	第3回報告会、 提言
【作業部会】区民利用施設部会	6/10、6/25	7/16	8/20、	
【作業部会】区民活動施設部会	6/10、6/24	7/11、7/22	報告書のまとめ	

5. 協議会の主な意見

委員意見 = 地域の意見を十分聞く方法を考えてほしい。地域が本当に望んでいる施設をつくってほしい。卒業生の作品や記念樹の保存方法を考えてほしい。

質問と回答 = 近隣の集会施設の利用状況が知りたい。資料を作成する。

6. 会場参加者からの主な意見

意見 = 避難所運営協議会を設置し、町会の一時避難所になっているので、大森西特別出張所にある防災備品のプレハブ倉庫を移設して、既存の備蓄倉庫とセットで防災面の考慮をしてほしい。

質問と回答 = 施設の警備に不安がある。無人だが、機械警備システムを採用しており、他校と同様の警備内容である。

7 次回の日程

平成14年8月2日(金曜日)午後7時から

第2回 旧大森第六小学校施設活用協議会会議録

1 日時、場所

- (1)施設見学会 = 平成 14 年 8 月 2 日(金曜日)午後 5 時 ~ 6 時 30 分、旧大森第六小学校
- (2)協議会 = 平成 14 年 8 月 2 日(金)午後 7 時 ~ 8 時 30 分、旧大森第六小学校体育館

2 出席者、参加者の状況

- (1)施設見学会 = 7 人
- (2)協議会 = 協議会委員 9 名(後藤委員長、末吉委員、田中委員、笹原委員、酒井委員、坂井委員、菅野委員、西野委員、原口委員)、区民参加者 25 名

3 議事

- (1)協議会進め方の説明:事務局より説明
- (2)作業部会報告:作業部会各班より説明
 - 区民活動施設部会(資料番号 4 参照)
 - 区民利用施設部会(資料参照)
- (3)施設活用について
 - 考え方の取りまとめ:後藤会長より説明
 - 区民参加者からの意見等(意見等と回答)

2ヶ月間で活発な議論がされてきたが地域に浸透していない感じである。地域への周知方法など工夫してほしい。また、提言を一定の期間内に地域に縦覧してほしい。周知について、工夫する。提言の縦覧は協議会で検討する。

大森第八中学校の生徒が部活で利用できないか。協議会で検討する。

活用に関する提案はいつまでに提出すればよいか。9月中旬までに提出していただきたい。

ワークショップの発表記録はまとまりすぎているが、今後どの様に使われるのか。今後の協議会での検討資料とする。発表記録は協議会から区への報告の際の添付資料とする。

4 次回の予定

- (1)合同作業部会 = 8 月 20 日(火)午後 6 時 30 分から大森西区民センター第1集会室
- (2)第3回協議会 = 9 月 20 日(金)午後 7 時から大森西区民センター第1集会室

第3回 旧大森第六小学校施設活用協議会会議録

1 日時、場所

平成 14 年 9 月 20 日(金)午後 7 時～8 時 30 分、大森西区民センター第 1 集会室

2 出席者、参加者の状況

協議会委員 = 14 名(後藤委員長、末吉委員、田中委員、笹原委員、宮本委員、酒井委員、坂井委員、菅野委員、西野委員、大野委員、室屋委員、横山委員、川合委員、勝倉委員)、
区民参加者 = 20 名

3 議事

(1) 作業部会報告 = 各作業部会の部会長が部会報告の内容説明後、報告書を委員長に提出。

区民利用施設部会

区民活動施設部会

子ども作業部会

(2) 旧大森第六小学校施設活用についての提言(案)について

提言(案)の内容説明【後藤委員長】

協議会委員からの意見交換

提言(案)についての承認

(3) 区民参加者からの意見等(意見等と回答)

提言(案)の子ども交流施設の運営について、部会報告では記載していない事業者や民間活動団体への委託が盛り込まれているのはどういう理由からか。部会報告、協議会の意見、ワークショップの意見をまとめて提言(案)を作成した。協議会の意見、ワークショップの意見の中に、民間委託等の意見があった。

提言(案)で母親に対する子育て支援について記載してほしい。また高齢者の地域での生活を支えている場について具体的な活用例を記載してほしい。添付資料のワークショップの意見の中に子育て支援や配食サービス等の具体的意見が記載されている。

有効な活用協議会に参加できてうれしかった。作業部会のワークショップ方式でみんなの意見を聞いてくれたことがとてもよかった。これからも区民の意見が反映できるように、区と区民が協力して一緒に努力していきたい。また旧大六小が地域のコミュニティの核となるよう地域でも努力していきたい。区も区民との協働の実現にむけて、これから運営協議会の設置等、区民のみなさんとの話し合いを継続していきます。

4 閉会のあいさつ【宮本副委員長】

本日をもって、旧大森第六小学校施設活用協議会は解散する。【後藤委員長】

5 事務局

今後のスケジュールについての説明

「区民活動との連携・協働に係る基本方針策定等検討会」のご案内

提言書提出の日程 = 平成 14 年 9 月 27 日(金)午前 9 時 30 分、区長に提出(予定)